



OKAYAMA ASAHI
Senior High School
2023

広く深い知識と教養、柔軟な思考力と表現力

歴史と伝統が未来への道を支える礎となる



明治 7(1874)年 温知学校の予科に教員志望でない生徒が
員外生として入学が認められたことをもって
本校の創立とする

12(1879)年 岡山中学校と改称

19(1886)年 岡山県尋常中学校と改称

29(1896)年 岡山城域内に校舎新築・移転

11月21日 本校記念日(創立記念日)とする

大正10(1921)年 岡山県第一岡山中学校と改称

昭和17(1936)年 岡山県第二岡山高等女学校創設

23(1948)年 上記2校新制高校となる

24(1949)年 上記2校合併

岡山県立岡山朝日高等学校となる

28(1953)年 旧制第六高等学校跡に全校生徒移転完了

平成18(2006)年 新校舎完成

26(2014)年 創立140周年

本校卒業生による「創立記念講演」

講演者	講演年度	卒業年度	略歴	講演題
高畑 勲氏	H.4	S.26卒	映画監督「平成狸合戦ぽんぽこ」「かくや姫の電話」などがある	「映画を作りながら考えたこと」
水谷 仁氏	H.5	S.35卒	宇宙科学研究所教授(現「Newton」編集長)	「わが国における近未来の惑星探査」
板東久美子氏	H.10	S.48卒	消費者庁長官	「変化の時代に生きる」
清水 信義氏	H.13	S.34卒	元岡山大学大学院教授、附属病院長、生体幹移植の第一人者	「生体幹移植と家族の絆」
大野美代子氏	H.19	S.33卒	橋のアザイナー 東京工業大学非常勤講師、代表作は横浜ベイブリッジ	「美しい橋を創造—橋とデザイン—」
山崎 薫之氏	H.20	S.53卒	筑波大学大学院教授 世界的な「ロボットスーツ」の開発者	「手帳(北村や山崎)が世界にどう貢献しているか」
豊 道正氏	H.22	S.36卒	大阪大学基礎工学部 大学院基礎工学研究科名誉教授	「融合する科学と工学 国際化の現状」
久山 純弘氏	H.23	S.30卒	元国立大学客員教授 日本国際連合協会理事(元国連事務次長補)	「明日の日本と世界の構築に向けて」
森田 潔氏	H.24	S.43卒	岡山大学学長(国際的な「美しい学都」づくりに取り組む)	「岡山の地から世界のグローバルリーダーへ」
木村 正明氏	H.25	S.62卒	フジアール/岡山スポーツクラブ代表取締役	「岡山に恋をしよう!」
高原 耕治氏	H.26	S.36卒	日本郵船株式会社 代表取締役会長 日本経済団体連合会 副会長	「岡山から、世界に羽ばたけ!」
竹崎 博光氏	H.27	S.38卒	第17代最高裁判所長官	「裁判・裁判官について」
小野田洋次郎氏	H.28	S.40卒	元JAXA宇宙科学研究所長	「日本の宇宙科学と団体ロケット」
林山 弘子氏	H.29	S.37卒	東京大学基盤社会総合研究機構特任教授	「長寿社会に生きる—課題と可能性—」
人見 光夫氏	H.30	S.48卒	マツダ株式会社常務執行役員 シニア技術開発フェロー	「言はずもあら—スカイアクティブエンジン開発」
横井 雅治氏	R.1	S.51卒	東京大学史料編纂所教授	「千年は長いのか?」
小川 誠司氏	R.3	S.66卒	京都大学大学院医学研究科教授	「どうしてがんになるのか?—長い道のり—」
黒崎 博氏	R.4	S.83卒	映画監督・映像ディレクター	「大もくげば —私の映画の作り方—」



黒崎 博氏による講演

知識と芸術の源泉



- ・独立した図書館、蔵書数約7万5千冊。
- ・小川洋子氏、小手鞠るい氏など、卒業生の著作コーナー。
- ・本校ゆかりの画家、書家の作品を展示。
- ・図書館発、教養講座を実施。



例)「俳句」「連句」「朝日高の歴史を学ぶ」「数学の魅力」

高い志を抱き、より広い世界を目指す

一人ひとりが適性や能力を発揮するための知的好奇心を涵養する55分授業



グローバルリーダーとしての国際的視野と幅広い教養を身に付ける取り組み



グローバル教養講座



進路教養講座



進路講演会



ICT機器、1人1台端末の活用



オーストラリア研修プログラム
(イギリス研修代替行事)



プレゼンテーション大会

進路実績 過去3年間の主な大学合格状況

国公立大学

大学	令和3年	令和4年	令和5年
東京 京	15	24	17
京 都	8	13	17
岡 山	64	73	59
大 阪	11	16	14
神 戸	14	8	12
九 州	9	7	13
北 海	3	1	2
東 北	1	1	1
筑 波	3	1	3
お茶の水女子	1	2	1
東京外国語	1	2	2
一 橋	1	2	1
横 浜 国 立	6	3	6
名 古 屋	3	1	4
医 学 科 計	16	29	31
国公立大合計	262	281	280

私立大学

大学	令和3年	令和4年	令和5年
早 稲 田	14	33	25
慶 應 義 塾	11	12	11
上 智 大	1	9	5
中 央 大	10	9	9
津 田 大	3	6	6
青 山 学 院	6	8	9
東 京 女 子	1	2	2
東 京 理 科	16	14	18
明 治 大	15	12	19
同 志 社	60	75	64
立 命 館	61	65	70
関 西 大	30	27	19
関 西 学 院	44	69	41
京 都 薬 科		3	4
ノートルダム清心女子	48	31	26
私立大合計	626	659	590

探究的に学ぶ時間を確保し、優れた才能を伸ばす



「学術探究系」を目指す 人物像の例



国際科学オリンピック、高度ITや全国レベルの各種コンテスト等、特別な活動に積極的に参加する意欲のある人。



長期海外留学を希望する人、グローバルに関する特別な活動に参加したい人。



芸術、スポーツ、文化等に関する分野に興味を持ち、特に探究的に活動を深めたい人。

今までも朝日高校の先輩達は高校の枠に収まり切らない様々な活動に挑戦し結果を残してきました。

- ★国際物理オリンピック金メダル、化学オリンピック金メダル
- ★Stanford e-Japan や、シドニー大学（オーストラリア）等、海外トップ大学プログラムへの参加
- ★運動部・文化部における国際大会や全国大会出場
- ★大学教授の指導による大学レベルの活動への参加 等々

令和4年度から始まった「学術探究系」は通常の授業の一部に、自分の特別な活動を組み込み、興味関心のあるテーマを探究する時間を持つことができます。



サイエンスチャレンジ岡山2022



第24回俳句甲子園（文学部）
最優秀 文部科学大臣賞



ハリー・メッセル 国際科学学校 英学生
日本生物学オリンピック2022 本選 金賞

「学術探究系」についてのQ&A

Q:「学術探究系」に入るとどんなことができますか。

A:例えば、「数学の学問としての本質を探究し、国際数学オリンピックに出場したい」という人は、先生と相談して、数学の授業の一部に自分のテーマに応じた探究的な活動を行う時間を加えることができます。

Q:「学術探究系」の定員やクラス数は決まっていますか。

A:定員はありません。また「学術探究系」では生徒個人やグループごとに活動内容が異なるため、文系や理系と同じクラスに所属します。選択科目の取り方が変わることになります。

Q:誰でも希望すれば「学術探究系」に進めますか。

A:1年時に本人・保護者・担当分野の先生とよく相談し、決定します。どのような探究的な活動をするのかについて、自分で計画を立てます。最終決定は、1年生の秋頃です。

Q:高校入試の時から、「学術探究系」は別の入試を受けるのですか。

A:入試と1年の授業は共通です。「文系」「理系」「学術探究系」は2年生から分かれます。

Q:大学受験への影響は何かありますか。

A:「基礎基本の重視」や「切磋琢磨できる仲間との集団形成」を通して本質的な学力を獲得することは他の系と同じです。その上でさらに一人一人の才能・個性を伸ばします。

Q:総合的な探究の時間や各教科でも探究学習をすると思うのですが…

A:もちろん通常の授業でも「探究的な学び」を行っています。ただこれまでに「自分のこだわりのテーマをさらに深めたい」と希望する生徒が多かったことから、「学術探究系」では選択と挑戦の機会を増やしています。



学校行事



入学式



1年オリエンテーション(部紹介)



修学旅行

- 入学式・1学期始業式
- 1年オリエンテーション
- 生徒会部紹介
- 生徒総会

4

- 1日ホームルーム
- 生徒会長選挙
- 中間考査

5



富士登山



朝日祭 井論大会

1日の時程



8:25 登校

8:30 1限

9:35 2限

10:40 3限

11:45 4限

昼食・休憩

13:30 5限

14:35 6限

15:40 7限
部活動

- 2学期始業式
- 朝日祭(文化の部)
(体育の部)



朝日祭 体育の部

各部合宿

9



創立記念式典

10

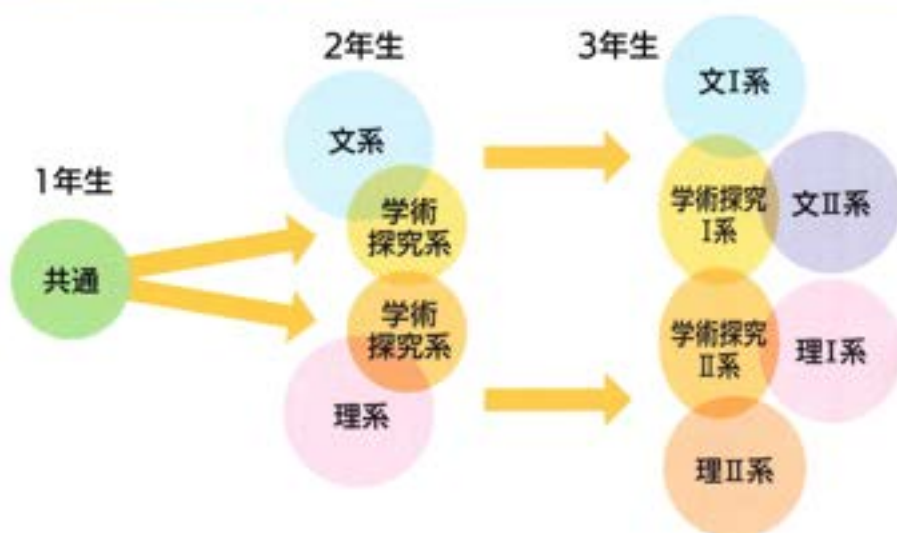
下校



充実したカリキュラムによるサポート体制

進路に応じた系を設置

令和4年度入学生から「学術探究系」がスタートしました。



「文系」「理系」「学術探究系」とは

文系：人の生き方や社会の営みに興味のある人に向いています。国語・英語・地理歴史に重点を置いて学習します。

学術探究系：文系・理系の学習を行うとともに、2年生から各自の興味関心に基づいて特別な活動を行う時間を設けます。

理系：自然科学に興味のある人に向いています。数学・理科・英語に重点を置いて学習します。

文I系：大学入試で地理歴史を2科目必要とする大学への進学を希望する人、また地理歴史に強い興味関心のある人に適しています。

文II系：大学入試で地理歴史1科目と公民1科目を必要とする大学への進学を希望する人に適しています。

学術探究I系・II系：科学・グローバル・芸術・体育など、各自の興味関心に応じて、より高度な内容を主体的に計画し、学習・実践します。その活動をさらに深く研究することができる大学への進学を目指します。

理I系：理学・工学・医学・薬学・農学などの理系分野への進学を希望する人に適しています。

理II系：数学や理科の一部を選択科目とし、進路に応じて重点的に学習することができます。

● 中間考査

- 実力考査
- 創立記念式典
- 柔道・剣道・ダンス発表会
- 読書会

11



百人一首大会

- 期末考査
- 2学期終業式
- 球技大会(2・1年)

12

- 3学期始業式
- 実力考査
- スキー教室(1年)
- 百人一首大会(1年)



卒業式

1

- 学年末考査

2

- 卒業式
- プレゼンテーション大会(1年)
- 3学期終業式

3



スキー教室

読書会

自主自律 自重互敬 文武両道

部活動



野球部



サッカー部



バスケットボール部



弓道部



陸上競技部



テニス部



山岳部



ハンドボール部



ダンス部



管弦楽部



美術部



物理部



書道部



ESS部



歴史研究部



生物部

各部の活躍 (令和4年度) ◎ 全国レベル ○ 地区大会レベル

(テニス部)

- ◎第62回中国高等学校テニス選手権大会
- ◎2022年度第77回国民体育大会テニス競技
- ◎第16回中国高校生新人テニス大会

(陸上競技部)

- ◎第75回中国高等学校陸上競技対校選手権大会
- ◎第75回全国高等学校総合体育大会陸上競技対校選手権大会
- ◎第76回中国五校陸上競技対抗選手権大会
- ◎第31回中国高等学校新人陸上競技選手権大会
- ◎U18陸上競技選手権大会

(弓道部)

- ◎第65回中国高等学校弓道選手権大会
- ◎令和4年度全国高等学校総合体育大会
- ◎第30回中国高等学校弓道新人大会

(空手道部)

- ◎令和3年度第41回全国高等学校空手道選抜大会
- ◎第38回中国高等学校空手道選手権大会
- ◎第36回中国高等学校空手道選抜大会

(水泳同好会)

- ◎第70回中国高等学校選手権水泳競技大会
- ◎第10回中国高等学校新人水泳競技選手権大会

(ダンス部)

- ◎全国高等学校ダンスドリル選手権大会2022中国・四国大会
- ◎全国高等学校ダンスドリル選手権大会2022
- ◎令和四年度ダンスドリル秋季競技大会中国・四国大会
- 国際大会 MISS DANCE DRILL TEAM USA 2023

(文学部)

- ◎第46回全国高等学校総合文化祭文芸部門
- ◎第25回俳句甲子園 全国高等学校俳句選手権大会
- ◎第24回高校生文芸道場中国ブロック大会
- ◎第三回センバツ！全国高校生即吟俳句選手権

(化学部)

- ◎化学グランプリ2022

(管弦楽部)

- ◎第29回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ

(書道部)

- ◎第27回全日本高等学校書道コンクール

(放送文化部)

- ◎第46回全国高等学校総合文化祭
- ◎第69回NHK杯全国高校放送コンテスト
- ◎第8回中国地区高校放送コンテスト

(囲碁将棋部)

- 囲碁 ◎第26回中国高等学校囲碁選手権大会
- 将棋 ◎第46回全国高等学校総合文化祭将棋部門
- ◎第21回中国地区高等学校将棋選手権大会

(運動部) 野球 バレーボール サッカー バスケットボール ラグビー ハンドボール 陸上競技 卓球 テニス
ソフトテニス バドミントン 山岳 空手道 剣道 弓道 水泳同好会

(文化部) ダンス 文学 歴史研究 演劇 放送文化 新聞 写真 管弦楽 吹奏楽 JRC ジャグリング 音楽 書道
美術 茶道 ESS 物理 化学 生物 囲碁将棋 競技かるた クッキング同好会 ピアサポート同好会
数学同好会 クイズ研究同好会 応援団

私たちは生活するうえで、変化に晒されないでいることはできません。朝日高校へ入学した私が体験したものは、それまではやったこともなかった授業の予習復習や、常に教科書や参考書を広げ勉強し続ける友だちのいる環境でした。朝起きて、重い臉をこすりながら昨夜やりきれなかった予習をこなし、授業が終われば部活に顔を出し、塾へ行って、やっと家に帰ったと思えばその日の復習と次の日の予習が待っている。高校の範囲を超えた分野を自主的に、楽しそうに勉強している友人の姿を見て焦りや劣等感を覚えても、日々の学習に忙殺され手一杯である現状を思い出し、更にその焦りを強くしていく。そんな日々でした。しかし、なんとか食らいついて生活していると、いつしかそんな日々にも慣れていました。ふとそのことに気が付くと、朝日高校への入学という変化それ自体や変化のもたらした影響の意味が見えてくるようになりました。それは学問に限らずこの世界のすべての事物に正対する姿勢の獲得であり、あるいはその契機であったと私は考えています。

私たちは、変化に直面すればそれに関心を持っていくとします。しかしその過程において、私たちがリアルタイムに自身の順応の程度を把握することは難しいものです。先ほどの話で言えば、私はいつから適切な睡眠時間や自分の時間を確保できるようになったのかは明確にはわかりません。私たちが自身の順応を悟るのは、状況の断絶である変化と、それに対する順応を経てまた別の状況へと落ち着く過程、つまり変遷が、ひと段落を迎えた後のことです。もう着ることのできなくなった服を見つけたとき、昔話に花が咲いたとき、あるいは単純に物思いに耽っていたとき——そういういた何らかのきっかけによって、私たちは自身に訪れた変化とそれに対する順応が起こったことを偶然的に知ります。そしてその発見を通じて、事後的に変遷の意味を見出すこと、つまりは変化が起こる前と後との関係や変化に際しての自身の行動、すなわち順応の意義をとらえることができるのだと思います。

変化が訪れた際、私たちはそれに意識的に、あるいは無意識に適応し、それを当たり前のとみなすようになっていきます。そしてある日その変遷全体を振り返るときに、私たちは順応の過程での自身の行動のもたらした結果や意味を初めて理解します。そうである以上、先を見通すことが困難なこの世界において、私たちは今できること、今やらねばならないことに全力を尽くすほかはありません。そしてその選択肢の幅を広げるものが勉学に他ならない。このことが、私がこの三年で学んだことでした。

世の中では、さまざまな変化が現在進行形で起こっています。それは戦争であったり、未曾有の自然災害であったりと。そんな中、私たちがまた今まさに変化を迎えようとしています。それは世界規模で見ればちっぽけなものかもしれませんが、私たちの人生からすれば大きな節目に違いありません。おそらくこれから待ち受けている生活は、今までのものとは大きく変わったものとなる人も多いことでしょう。ここで私たちは暫しの別れとなります。別れの先、各々のまったく異なる新生活から見つめなおした、それぞれの朝日高校での三年間の意義をいつの日か語らうことのできる時への期待をもって、卒業生の言葉とさせていただきます。

(令和五年三月 卒業式答辞より)



岡山県立岡山朝日高等学校

〒703-8278 岡山県岡山市中区古京町 2-2-21

電話:086-272-1271 (代表)

<http://www.asahi.okayama-c.ed.jp/>

オープンスタイルや
学校説明会など、
最新情報はこちら

